

# CHIBA

東日本ユニオン千葉地方本部

発行者: 末永 健

編集者: 情宣 部



## 2024年度夏季手当追加支給交渉

### 経営側

## 「追加支給する考えはない」

## と回答!

6月3日に開催した「2024年度夏季手当について1.0ヶ月分の追加支給を求める申し入れ」の団体交渉において、経営側は「追加支給する考えはない」と回答しました。

私たちは、これまでの好調な業績&日夜奮闘する社員に対して正当な成果配分を求め議論を交わしてきましたが、経営側は頑なに「期末決算を見ても2.7ヶ月が妥当と判断している。これ以上、出す気はない」という姿勢を崩しませんでした。

## この回答に対し「職場の声」は…

- 決算も良かったので、どんな形であれ少しは出ると期待していた。やはり一般社員には厳しい会社ですね。(30代 男性)
- 今月からまた値上げラッシュです。住宅ローンの金利も上がるみたいです。「社員の幸福」っていうなら、何らか特別給付みたいなのがあってもいいと思います。(30代 女性)
- この会社、外ヅラだけは良いですね。京葉線ダイヤ改訂や、みどりの窓口閉鎖凍結など、外部の声にはフットワークいいのに、内部の声は抹殺しますから。この現実を知って有望な若手は辞めていくんですよ。(40代 男性)
- これでさらに成績率UP目指して勤しむ人たちが増えますね。チームワークも何もなくなる職場になりそうで怖いです。(30代 男性)
- だから言ったじゃん! 成果出しても、みんな偉い人たちの取り分なんだって。会社の連中なんて自分たちだけしか考えてない!(40代 男性)
- じゃあ、この好調な業績は冬のボーナスに影響するってこと? だったら、4ヶ月くらい支給されてもおかしくないよね!(40代 男性)
- コロナ禍の入社なので2.7ヶ月は正直嬉しいです。(20代 女性)
- 「俺はいろいろやってるから0%貰えるはず」って言ってる若手が増えた。口に出さなくても、そう思ってる人は多そう。明細見て付いてなかったらどうするんだろ?(40代 男性)

**無理難題を主張している訳ではありません!**  
**賃金・手当・労働条件をJRで働く私たち社員**  
**みんなで考えよう! そして変えていこう!**